



京セラ(株)元代表取締役会長

## 伊藤謙介さん

また、生まれ故郷の児童生徒が立派な社会人に育ってほしいという強い思いから、市へも多額の寄附をいただいています。市では、この寄附金をもとに基金を設置し、市内小・中学校への図書購入・整備、また、読書感想文コンクール事業に活用し、教育振興に役立てています。さらに、市内中学校で講演会を開催され、夢を持つことの大切さ、人と人とのつながりの大切さを生徒に直接伝えることで、次代の高梁市を担う人材の育成に尽力していただいています。加えて、市政アドバイザーとして市へ提言をいただくなど、地域発展、地域振興へ多大な貢献をいただいています。

問 秘書政策課 ☎(21)0201

市は、学校法人順正学園理事長・総長の加計美也子さん(岡山市)と、京セラ(株)元代表取締役会長の伊藤謙介さん(京都市)に高梁市名誉市民の称号を贈りました。このたびの名誉市民への推たいにより、名誉市民は17人となりました。

# 高梁市名誉市民



順正学園理事長・総長

## 加計美也子さん

昭和59年6月に学校法人高梁学園(現順正学園)理事に就任、平成13年1月には同学園理事長として、吉備国際大学をはじめ数多くの学校経営の舵取りを行われています。また、昭和47年12月に学校法人ゆうき学園理事、昭和59年7月からは同学園理事長に就任され、長きにわたる幼稚園運営にも携わられています。平成2年、公私協力方式により開学した吉備国際大学は、社会学部の単科大学としてスタートしましたが、急速に進む少子高齢化社会に備えて特に社会的ニーズの高かった保健・医療・福祉の分野における学部・学科・研究科を次々に増設され、現在では、学生数約二千名の総合大学へと発展し、地域の活性化に大きく貢献していただいています。近年では、「地(知)の拠点」事業を展開され、地域で急速に進む少子・高齢化から生じる社会的・環境的・経済的課題を、それぞれが関連した課題としてとらまえ、誰もが役割のある生き生きとした地域づくりのために尽力されています。また、子どもの貧困問題に着目され、子供を抱える生活困窮世帯に食料を無料提供する「順正デリシャスフードキッズクラブ」活動を行うなど、地域と連携して社会問題の解決に先駆的に取り組まれ、地域発展、地域振興へ多大な貢献をいただいています。